

燃料研究棟汚染事故に係る対応（週報9/19～24）

概況

9/19-24に実施した、主な対応等は以下のとおりです。

- ・ 108号室（事故発生場所）の除染作業等を実施しています。
- ・ 原因究明や被ばく評価は最終報告に向けて、引き続き、取りまとめを行っています。

現場復旧

- 108号室（事故発生場所）の現場復旧に向けた措置
 - ・ 壁面、天井面及びグローブボックスの一部、排気系配管等の汚染検査・除染作業を実施しました。なお、101号室の汚染発生に伴い作業の手順等に係る緊急点検を行ったため、現場復旧作業の工程見直しを実施中です。
- ※ 作業内容の詳細は、
-[108号室の汚染検査・除染作業（変更版）](#)
をご参照ください。

原因究明

- 貯蔵容器内収納物の分析作業
 - ・ 最終報告に向けて、引き続き、取りまとめを行っています。

被ばく評価

- 被ばく評価
 - ・ 最終報告に向けて、引き続き、取りまとめを行っています。

その他

- 外部対応
 - ・ 9/29に法令報告書（第3報）を提出する予定です。
 - ・ 原子力規制庁と定例面談等を行い、以下の事項等について説明しました。
-前日の作業実績と当日の予定について（9/19～22）

※ 原子力規制庁との面談内容の詳細は、
-[原子力規制庁への提出資料](#)
をご参照ください。

○ 次回の週報は、10月2日(月)に発行いたします。

以上